

(参考)

特例社団法人日本農村情報システム協会の概要について

1 目的

農林漁業・農山漁村に関する情報システムの健全な普及と高度な活用を図ることにより、農業等地域産業の振興、地域住民の生活文化の向上及び農山漁村における定住条件の整備を促進し、もって活力のある地域農業等の発展と高福祉農山漁村の建設に資する。

2 事業内容

- (1) 農村情報システムの開発及び調査研究
- (2) 農村地域における情報化を推進するための計画策定・設計
- (3) 農業気象情報等に係る情報収集及び提供 等

3 設立年月日

昭和50年1月20日

4 住所

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 56F

5 所管省庁

総務省情報流通行政局地域放送課、農林水産省経営局構造改善課、経済産業省商務情報政策局情報政策課

6 会員

- (1) 一種会員(システムに関する業務を行う者、全国段階の農林漁業団体)
- (2) 二種会員(システムに関する機材の製造、販売又は工事を行う者、番組の製作・提供、ソフトウェアの開発・提供を行う者)
- (3) 賛助会員(一種、二種会員以外でシステムに関係を有し、会の目的に賛同する者)

7 常勤役職員数

18名(常勤役員3名、職員14名、嘱託1名)
【会長(非常勤) 大池 裕(飛騨農業協同組合会長)】

8 事業収入

平成19年度 1,333百万円